

令和7(2025)年度みよし市認知症初期集中支援チーム活動報告

1 実施体制

(1) チーム設置場所

みよし市(事務局:みよし市民病院 地域連携・医療相談室)

(2) 体制(令和8年3月31日時点)

ア チーム員名簿登録者数 48名

職種内訳:医師(サポート医)3名、薬剤師3名、精神保健福祉士5名、理学療法士・作業療法士2名、社会福祉士10名、介護福祉士11名、相談支援専門員(障がい福祉)1名、看護師・保健師13名

イ チーム員会議出席者構成

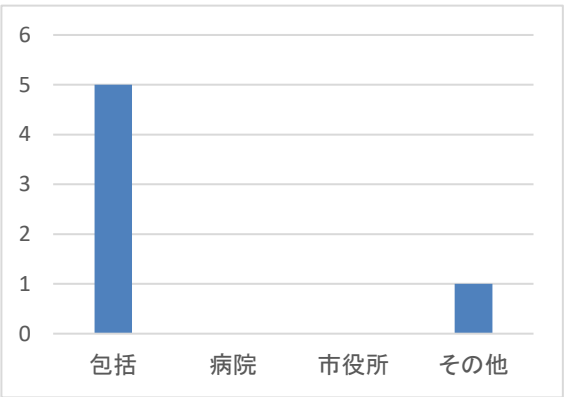
構成:医師(サポート医)、薬剤師、精神科病院(地域医療連携室)、公募チーム員、障がい者相談支援専門員、市民病院(地域連携室・リハビリ専門職)、地域包括支援センター、長寿介護課

2 活動実績

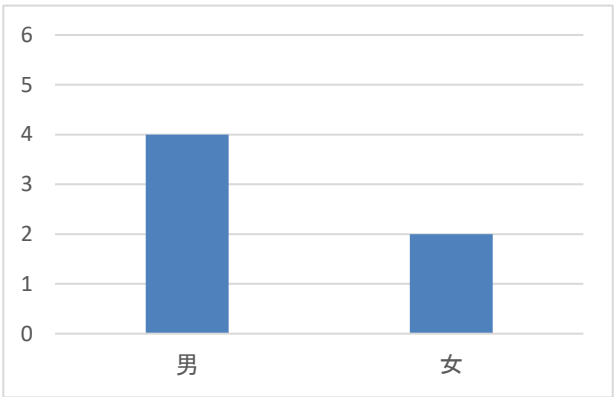
	相談件数	支援決定件数	コア会議	チーム員会議	終結件数 (令和8年8月現在)
令和7年度	17件	6件	1回	12回	4件

3 支援決定者の概要

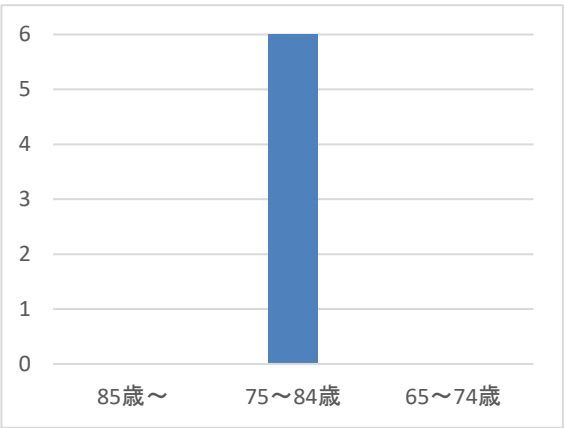
(1)相談経路



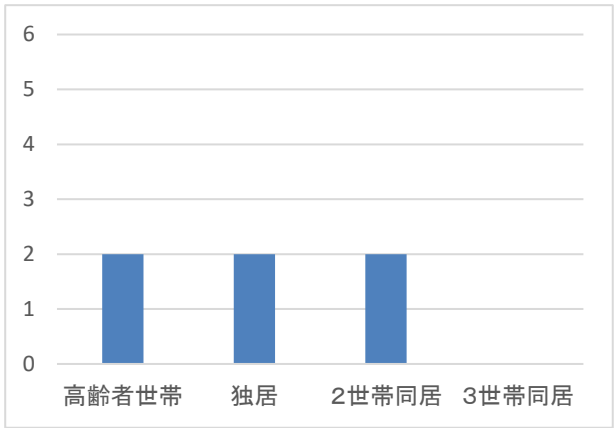
(2)性別 単位:人



(3) 年齢別 単位:人



(4) 世帯類型別 単位:人



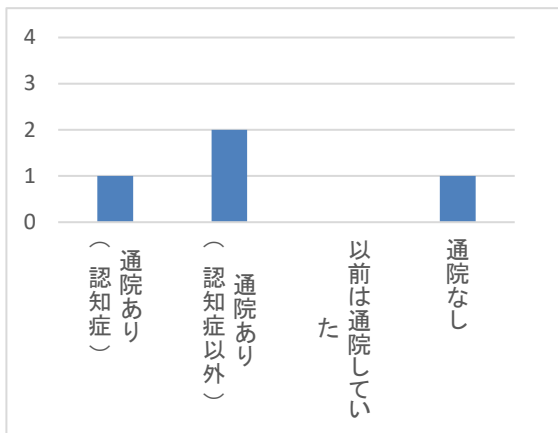
(5) 介入前の医療・介護の状況（延人数）

（人）

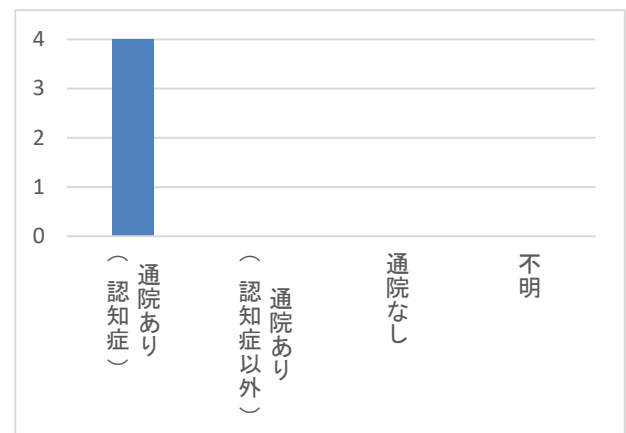
	令和7年度
認知症疾患の臨床診断を受けていない	5
継続的な医療サービスを受けていない	1
適切な介護サービスに結び付いていない	6
介護サービスが中断している	1
認知症の行動・心理症状が顕著なため対応に苦慮している	2

(6) 医療状況（終結ケース4件） 単位：人

ア. チーム介入前

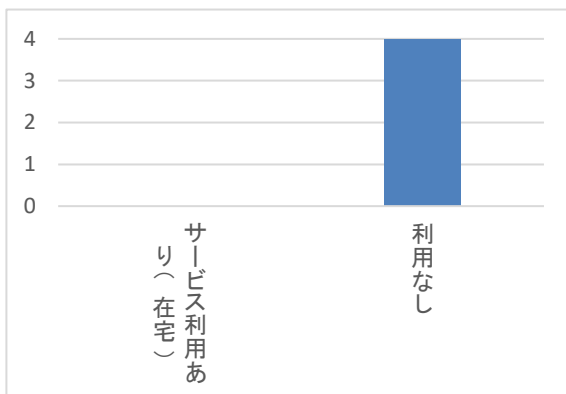


イ. チーム介入後

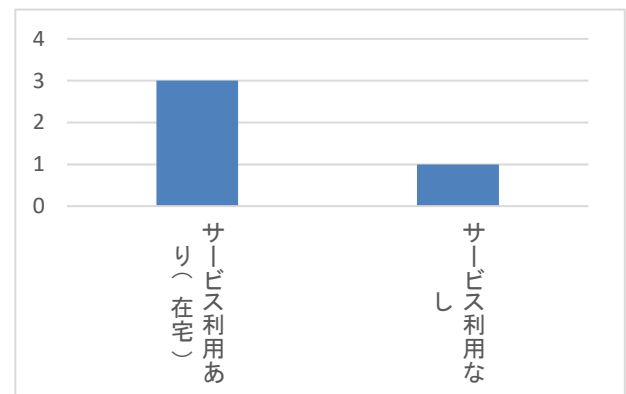


(7) 介護サービス利用状況（終結ケース4件） 単位：人

ア. チーム介入前



イ. チーム介入後



4 対応の概要

ケースNO	介入時			終了時			初動までの 日数※	支援期間 (単位：月)
	DASC	DBD13	Zarit	DASC	DBD13	Zarit		
R7-1	-	-	-	-	-	-	0	2
R7-2	35	11	-	32	7	-	13	3
R7-3	69	25	12	65	21	11	40	6
R7-4	52	8	1	35	9	2	32	3
R7-5	52	27	13	モニタリング予定			35	7
R7-6	38	13	12				62	5
R7平均							0.0	2.00

※初動までの日数：
ケース把握から初動までの
期間

5 認知症初期集中支援チームの役割

「医療・介護サービスにつなげる」だけでなく、本人の声を拾い上げ、地域包括支援センターやケアマネジャー等の「関係機関につなぐ」までの役割を基本とする。チーム員が本人の声を拾う部分をサポートすることで、ケアマネジャーに本人の声を重視した支援の考え方を伝え、地域で自然にその関わりができるようチーム員がリードしていく役割を担っていく。

6 認知症初期集中支援チーム員活動にかかる医療機関との連携

「認知症初期集中支援チーム 情報提供書・かかりつけ医ご意見票」を用い、医療機関との連携を図っている。様式については、豊田市と内容の差はあるが同様の趣旨で運用中。

主治医の先生方に向けて、支援状況についての情報提供及び方針について意見をいただき、支援計画への反映や円滑な医療介護連携を行うことが目的。